

# 株マックスの澤地会長が講演

## 創業から黒字経営を続ける

### 17年間の歩みと経営哲学など披露される

#### 経営講習会を開催 飯田漬物協会

恒例事業として「経営講習会」を開催し、飯田漬物協会の経営哲学を披露する。参加の皆様に健康と多幸を祈念申し上げる。

経営講習会は、午後3時から伊藤好夫副会長の司会でスタート。冒頭で飯田会長は謝意を表し、「本日は、大変多くの皆様にご参加を頂き誠にありがとうございます。本日は、講師である澤地会長様にご挨拶いたします。」と挨拶した。

飯田漬物協会（稲垣俊勝会長）が去る2月27日、飯田市役所で「経営講習会」を開催した。同協会の稲垣会長は、会員企業の事業発展を目指し様々な事業に取り組み、新年

澤地会長

挨拶する稲垣会長

「人に優しい会社をつくる」をモットーに、創業以来17年間黒字経営を続けている(株)MACS (merchandising activation communication specialists)。澤地会長は、広告代理店でキャリアをスタートさせ、広告宣伝業務を担当。セールスプロモーションエンジニアとしてシオンエージェンシーに転職。イベントやキャンペーンの企画、運営を担当。店頭マーケティング、店舗ブランディングなどを多岐に渡って店頭プロモーション分野を網羅した。その経験から「店頭を制する者は全てを制する」という思いに至り、平成18年、53歳の時に当時まだ認知度の低かったフィールドマーチャンディング分野での専門



経営講習会を開催

第1面

## 食品流通新聞

(1面からの続き)

# 「売れるを科学する」

## 「全ては売り場から」をテーマに

### (株)マックスの澤地会長が講演



澤地会長が講演

エージェンシーとして(株)MACSを創業。社員に対する「愛情・熱心」を大事にし、全員が心を一つにして楽しく仕事をすることを「ワクワクを人に自分に行き渡す」を社員の行動規範と定め、「一心経営」という経営哲学を貫きながら毎年黒字経営を実現。平成27年まで代表取締役社長を務めた。

風土や「マックスについて」、「澤地流『叩き上げ経営』の極意」に言及し、17年間に渡る歩みを披露した。澤地会長は、企業において社員の使い捨てが横行する中で、先ずは「社員に優しい会社を作りたい」という思いから「想いから会社を創業。一方で、新しいビジネスを立ち上げたものの理解されず不毛なテレアポが続き、経営が軌道に乗るまで苦勞が絶えなかった不遇な創業当時を振り返った。よ

「人に優しい会社をつくる」をモットーに、創業以来17年間黒字経営を続けている(株)MACS (merchandising activation communication specialists)。澤地会長は、広告代理店でキャリアをスタート

させ、広告宣伝業務を担当。セールスプロモーションエンジニアとしてシオンエージェンシーに転職。イベントやキャンペーンの企画、運営を担当。店頭マーケティング、店舗ブランディングなどを多岐に渡って店頭プロモーション分野を網羅した。その経験から「店頭を制する者は全てを制する」という思いに至り、平成18年、53歳の時に当時まだ認知度の低かったフィールドマーチャンディング分野での専門

はじめに、澤地会長は同社の歴史を紹介。その後、「企業の決意と企業

うやく取り付けたアポイントでは、プレゼンが好評を得て締結した契約も、実績のない会社である事から契約は破棄されたと。そのような経緯を経ながら、不屈の精神で事業継続に邁進し、この17年間を突き進んできた。



経営講習会を開催

第3面